

## 農林水産商工委員長報告

令和6年6月定例会

農林水産商工委員長報告をいたします。

農林水産商工委員会に付託されました議案の審査結果等について報告いたします。

今定例会において本委員会に付託されました議案は、「専決処分事件の報告及び承認について」など一般事件案2件、「令和6年度島根県一般会計補正予算（第1号）」など予算案2件であります。

これらの議案について、執行部に説明を求め、慎重に審査いたしました結果、いずれの議案も全会一致をもって、原案どおり可決・承認すべきとの審査結果でありました。

次に、議案の審査過程における執行部からの説明、委員からの質疑、意見等のうち主なものについて報告いたします。

第99号議案「令和6年度島根県一般会計補正予算（第2号）」のうち、商工労働部所管分についてであります。「石州瓦産業経営基盤強化支援事業」について、委員から、石州瓦産業全体の維持・拡大を図るためには、生産効率の向上や工場の再編などの多くの課題がある。県も、経営統合を行う石州瓦工業組合加盟事業者と一緒に考え、国内瓦産業でのシェアと販売先の確保を最優先に取り組んでほしいとの意見がありました。執行部から、今回の支援は、事業者の従業員の雇用を最大限維持すること、経営統合後の国内瓦産業におけるシェアの確保に取り組むことを条件にしており、状況を見極めながら、引き続き必要な支援を考えていきたいとの回答がありました。また、能登半島地震の風評被害などによる売上減少の対策についても、丁寧な支援をしてほしいとの意見があり、執行部からは、金属屋根材が主流になってきており、その中でどのように販路開拓していくのか等、事業者と検討していきたいとの回答がありました。

次に、報告事項など所管事項調査における質疑、意見等のうち主なものについて申し上げます。

まず、商工労働部所管事項についてであります。

執行部から報告のありました「萩・石見空港利用者向け周遊クーポン利用状況」では、委員から、萩・石見空港の往復利用が周遊クーポンの配布条件になっているが、

片方のみを利用した場合でもクーポン配布をすれば、県内の飲食店や観光施設の利用者が増えるのではないかと。また、県内を広域的に観光してもらえよう、周遊クーポンとレンタカーを合わせたキャンペーンを継続してほしいとの意見がありました。執行部からは、観光動態調査データなどから、より県内を周遊してもらえよう運用を考えていきたいとの回答がありました。

また、執行部から報告のありました「出雲縁結び空港連絡バスのキャッシュレス化について」では、委員から、券売機周辺の混雑緩和やインバウンド促進を図るため、クレジットカードタッチ決済の導入経費を支援するということだが、Suicaなどの交通系 IC カードが使えるようにならないか。また JR の増客対策のためにも、木次線や、山陰線の出雲以西など全線で交通系 IC カードが利用できるように他部局と連携し検討してほしいとの意見がありました。執行部からは、空港連絡バスのキャッシュレスサービスの導入支援について、交通系 IC カードは、クレジットカードタッチ決済と比較し、初期導入時やランニングコスト、更新時の経費がかなりかさむことから、事業者がクレジットカードタッチ決済を導入することとされ、初期導入経費を支援することとした。また、JR の交通系 IC カード導入に関しては、引き続き地域振興部とも連携しながら、強く JR に要望していきたいとの説明がありました。

さらに、委員から、7月に新紙幣が発行されるが、両替機やレジなど新紙幣への対応について、零細事業所や中小事業者の経費負担に対する県の支援はないのかとの質問があり、執行部からは、対応としては制度融資による導入時の支援などがあるが、今後、問合せなども増えてくる可能性があることから、商工団体とともに状況を確認していきたいとの回答がありました。これに対し、委員からは、例えば既存の補助制度について、対象範囲などを少し見直す、あるいは、必要な制度改正を国に要望するなどにより、県として、県内の中小事業者等に対する支援をしっかりと行っていくべきであるとの意見がありました。

次に、農林水産部所管事項についてであります。

委員から、海水温の上昇により、漁業への影響が深刻になっていることから、新たに、真珠養殖にチャレンジすることとなった宮城県を取組を例に挙げ、県として、今後の水産業の方向性をどのように考えているのかとの質疑があり、執行部からは、こうした環境の変化について、国とは情報提供を含めた意見交換を随時行うとともに、高水温でもワカメが養殖できるよう、水産技術センターで種苗の技術開発を行っているとの回答がありました。

以上、農林水産商工委員会における審査の概要等を申し述べ、委員長報告といたします。